

# スカイAカップ 第42回関西オープン[男子]ボウリングトーナメント

## 8名によるラウンドロビン対戦表

ROUND	9 L - 10 L	15 L - 16 L	21 L - 22 L	27 L - 28 L
1	日置 秀一 VS 甘糟 翔太	和田 秀和 VS 斉藤 征哉	江川 司 VS 渡邊 雄也	川添 奨太 VS 山本 勲
2	渡邊 雄也 VS 山本 勲	江川 司 VS 川添 奨太	甘糟 翔太 VS 斉藤 征哉	日置 秀一 VS 和田 秀和
3	江川 司 VS 斉藤 征哉	日置 秀一 VS 山本 勲	川添 奨太 VS 和田 秀和	甘糟 翔太 VS 渡邊 雄也
4	和田 秀和 VS 渡邊 雄也	川添 奨太 VS 甘糟 翔太	日置 秀一 VS 江川 司	山本 勲 VS 斉藤 征哉
5	川添 奨太 VS 日置 秀一	斉藤 征哉 VS 渡邊 雄也	和田 秀和 VS 山本 勲	江川 司 VS 甘糟 翔太
6	甘糟 翔太 VS 和田 秀和	山本 勲 VS 江川 司	斉藤 征哉 VS 日置 秀一	渡邊 雄也 VS 川添 奨太
7	斉藤 征哉 VS 川添 奨太	渡邊 雄也 VS 日置 秀一	山本 勲 VS 甘糟 翔太	和田 秀和 VS 江川 司
P・M	8位 VS 7位	6位 VS 5位	4位 VS 3位	2位 VS 1位

### ■ ラウンドロビン方式（総当たりボーナスポイント方式）の説明

今回、予選・準々決勝・準決勝を勝ち抜いてきた上位8名の選手による決勝の競技方法をラウンドロビン方式で行います。

一人の選手が他の7名の選手と1ゲームマッチで、そのつど勝敗を決めていく方法で、ちょうど駒鳥が木々の枝から枝へと飛び廻る姿から、`ラウンドロビン`の名称がつけられたとされています。

この方式は、200点を基準とし、1ピンが1ポイントとして計算されるシステムです。200点を基準に上下のピン差でプラス点・マイナス点が出され、これに定められた勝ち点30ポイント(ボーナスポイント)が勝者に得点されていくものです。

例えば、A選手とB選手が戦い、A選手が220点・B選手が190点でA選手が勝った場合、勝者には定められた30ポイントと200点をオーバーした20ピン(ポイント)が加算され、50ポイントがA選手のポイントとなります。B選手は200点に達しなくまた敗れたので、200マイナス10となり、A選手のプラス50に対してB選手は、マイナス10とその差は大きく開いてしまいます。

またC選手とD選手が戦い、C選手が215点・D選手が220点でD選手が勝った場合、D選手はプラス50、C選手はプラス15となります。またE選手とF選手が戦い、E選手が198点・F選手が180点でE選手が勝った場合、E選手はプラス28・F選手はマイナス20となります。

尚、同ピンで引き分けの場合は、両者に15ポイントが与えられます。

そして総当たり1回戦7ゲームが終わって、1位と2位・3位と4位というように順位(ポジション)ごとに対戦していくポジションマッチ1ゲームを行いTV決勝進出者(上位4名)を決定致します。

このように1ゲーム、1ゲームが大事な勝負となります。A選手は何勝何敗か？

ポイントはどのくらい稼いでいるのか？プロの熱い戦いに期待して下さい！！

### ■ 決勝ステップラダー（4名によるステップラダー方式）

上位4名にて、順位ごとの対戦で勝つごとに順位を上げていく試合方法。

